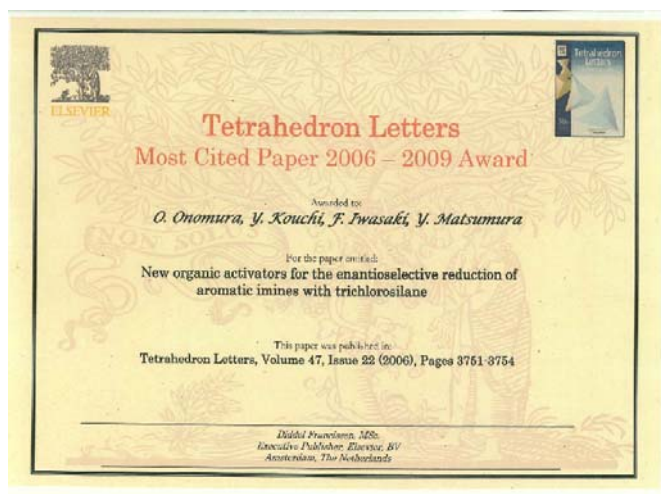


「Most Cited Paper 2006–2009 Award」を受賞



医歯薬学総合研究科
尾野村 治 教授



医歯薬学総合研究科生命薬科学専攻分子創薬科学講座医薬品合成化学分野の尾野村治教授は、「New organic activators for the enantioselective reduction of aromatic imines with trichlorosilane (トリクロロシランによる芳香族イミンのエナンチオ選択的還元のための新規有機活性化剤)」の論文により、Most Cited Paper 2006-2009 Awardを受賞しました。

本論文は、Y. Kouchi, F. Iwasaki, Y. Matsumura との共著論文として発表されたものです。

同賞は、国際論文誌 Tetrahedron Letters (Elsevier) に発表した論文の中で、最も引用数の多い論文に対して授与されるものです。

(平成21年9月 医歯薬学総合研究科学術協力課)